

大阪大学外国語学部ロシア語専攻



海外交流

藤原 克美*

Russian Major in the School of Foreign Studies, Osaka University

Key Words : Russian education and learning motivations

なぜロシア語を学ぶのか

ロシア語はキリル文字で表記されるため、ラテン文字表記のドイツ語やフランス語よりもとっつきにくい印象があるかもしれませんが、印欧語族のスラブ語派東スラブ語群に属しており、とりわけ難解というわけではありません。

ロシア語を学び始める動機として多いのは、ロシアの文化や芸術へのあこがれです。「ドストエフスキの『カラマーゾフの兄弟』を原書で読みたい」とか、「チャーホフの芝居を原語でより深く理解したい」といった目標をもって本学ロシア語専攻の門を叩く学生も少なくありません。あるいは、幼少からロシアのバレエや音楽に親しんできたという人も多いでしょう。

近年では、ロシアが資源大国であり、BRICsとして今後の経済発展も見込まれていることから、将来のビジネスに活かすことを目標としてロシア語を勉強している学生も増えています。私自身は、ロシア経済、特に企業経営を専門にしているため、旧体制の遺産を断ち切れないでいるロシア企業もまだまだ沢山あり、慎重に対応しなければならないケースが多いことも理解しています。しかし、日露間のビジネス交流のチャンスはさまざまなところにあると考えており、ロシア語とロシアに関する知識が求められる機会は今後さらに拡大すると思われます。

その他の学習動機として、かつてはソ連の政治的影響力があつたと思われます。社会主義思想が長きにわたって多くの人々の心を惹きつけてきたのと同時に、日本にとっては、帝政時代を含めてソ連・ロシアが軍事的な脅威であつたことも事実です。ただし、カリフォルニア州立大学バークレー校で伺った話では、アメリカでは今でも（冷戦時代と同様に）政治的緊張が高い時期ほどロシア語学習熱が高くなるそうですが、日本では日露関係が改善されるほど、ロシア語学習者も増えるという傾向にあります。そのことは日本のロシア語学習が脱イデオロギー化している証として理解できるのではないのでしょうか。

ロシア語学習の動機には、大別すると以上のようなものがありますが、異文化交流・異文化理解の一環あるいはその媒介手段としてロシア語を学習することの意義は決して少なくありません。ロシア語を解する人口も多く、ロシア語を学ぶことで開けてくる世界はとても広いのです。

ロシア語専攻での教育

語学学習で重要なのは、言うまでもなく日々の継続的な努力であり、それを実行するための動機付けや目標設定が求められます。ロシア語専攻では、言語学、文学・芸術、文化・歴史、経済などのスタッフの専門分野を活かしながら、上記のように様々な動機で入学してくる学生に対して、講義・演習等を通じてさらに専門的な知識を身につけさせるプログラムを組んでいます。

さらに、専攻全体として特に力を入れているのが、ロシア語の運用能力に関する目標設定です。具体的には、ロシア教育省がCEFR（ヨーロッパ言語共通参照枠）に準拠して定めているТРКИ（外国語としてのロシア語テスト）を利用しています。このテストでは、A1レベル、A2レベルといったレベルご



* Katsumi FUJIWARA

1967年5月生

大阪市立大学大学院経済学研究科後期博士課程単位取得退学（1998年）

現在、大阪大学世界言語研究センター

准教授 経済学修士 ロシア経済

TEL : 072-730-5371

FAX : 072-730-5371

E-mail : fujiwara@world-lang.osaka-u.ac.jp

とに、5つの分野(語彙・文法、読解、聴解、作文、会話)の具体的な基準が定められています。そのため、ТРКИは資格試験として語学能力の証明になると同時に、これをわれわれ専攻語の到達度目標として利用することで、「何ができるようになるのか」という具体的な目標を学生に示すことができます。

同窓会「アヴローラ」と語劇

大阪大学外国語学部のロシア語専攻は1922年(勅令は1921年)の大阪外国語大学開学時に、露西亜語部として設置されて以来約90年の歴史を持っています。1学年の学生数も比較的多いため(現在の定員は30名)これまでに多数の卒業生を輩出しており、「アヴローラ(オーロラの意)」という専攻語の同窓会があります。同窓会は1993年以来会誌「アヴローラ」を毎年発行し、2010年で第18号を数えています。2年に1度総会を開催しているほか、ホームページも開設し(<http://www.avrora.jp/index.html>)

常時卒業生の交流と情報交換を図っています。

また、旧大阪外国語大学では大学祭の中心的な催し物として専攻語ごとに語劇を行う伝統があり、現在も「語劇祭」として引き継がれていますが、ロシア語は語劇開始の昭和21年からこのイベントに参加しています。「アヴローラ」のホームページでは、この語劇で何年に何を演じたのかが写真入りで紹介されています(非常に手の込んだ舞台衣装やメイクも見ることができます)。ゴースト、チェーホフ、アルプゾフ...と続くレパートリーを見れば、ロシア語の高い壁のむこうには宝の山があることが理解できるのではないのでしょうか。苦しい学習の先に待っているものをほんの少し垣間見せてくれる語劇もまた、ロシア語の学習意欲を掻き立てるものとして特別な意味を持ち続けています。

以上、大阪大学外国語学部ロシア語専攻について、ロシア語学習のモチベーションと教育を軸に簡単に述べさせていただきました。以下は本文の要約です。

Кафедра русского языка Осаковского университета

Почему студенты выбирают для изучения русский язык? Самым популярным побуждением является интерес к русской литературе и культуре. Желание читать в подлиннике Ф.М.Достоевского или А.П.Чехова часто служит студентам поводом для изучения русского языка. Кроме того, есть люди, с детства любящие русский балет или музыку. Другой мотив касается Советского Союза как политической державы. С одной стороны, социализм привлекал многих людей, а с другой, в течение многих лет СССР представлял собой военную угрозу для Японии. Но в Японии интерес к изучению русского языка напрямую связан с отношениями между двумя странами, что доказывает деидеологизацию в области изучения русского языка. В последнее время всё более и более усиливается интерес к экономическим взаимосвязям России и Японии. В целом немалое значение имеет стремление студентов изучать русский язык как инструмент, с помощью которого можно общаться с другим типом культуры.

Чтобы постоянно поддерживать мотивацию студентов, наша кафедра разработала детальную программу обучения, направленную на специализацию в таких областях как языкознание, литература, культура, экономика. Кроме того, мы даём студентам эталон достижений в уровне русского языка, используя для этого

ТРКИ (Тесты по русскому языку как иностранному). Сдача студентами ТРКИ разных уровней не только служит доказательством достижения определённого уровня владения русским языком, но и определяет для наших студентов конкретные цели, которых им требуется достичь.

Отделение русского языка имеет за плечами более чем 90-летнюю историю, уже давно создана Ассоциация выпускников "Аврора". Ассоциацией издаётся ежегодный бюллетень "Аврора", а также у неё есть свой веб-сайт (<http://www.avtora.jp/index.html>). Каждый год во время студенческого фестиваля наши студенты ставят спектакли на русском языке. А на веб-сайте "Авроры" вас познакомят с репертуаром разных лет (Горький, Чехов, Арбузов и т.д.), с фотографиями. Это позволяет судить о том, что театральные представления также способствуют сильной мотивации студентов к изучению русского языка.

